

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

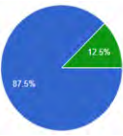
事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス 豆の木

公表日 2026年 3月 31日

利用児童数 2026年 3月 24日 回収数 9

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。					・いつも楽しく通わせていただいています	日頃から、集団活動と個別活動のバランスを考慮した環境設定に力を入れております。「楽しく通えている」という現状に甘んじることなく、今後もお子様の成長や特性の変化に合わせて、柔軟かつ安全に配慮したスペースの提供を維持してまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。					・どの人数が適切なかの判断が難しいです	現状、当事業所は基準を満たした人員配置を行っておりますが、その実態が伝わりにくいという課題が見つかりました。今後は、活動報告の際などに当日のスタッフ配置や見守り体制についても触れるようにし、保護者様が現場の安心感をより具体的にイメージできるような情報共有を強化してまいります。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。						お子様の特性に合わせた「わかりやすい環境」は、自立を促すための基礎です。今後も専門的な視点から定期的に環境を見直し、お子様にとって最も心地よく、安全な居場所であり続けられるよう配慮を徹底してまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。						お子様がリラックスして活動に集中できるよう、日々の清掃と消毒、そして活動内容に応じた柔軟なスペース作りを徹底しております。今後も、安全で衛生的な「第二の家」のような温かい環境づくりを継続してまいります。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。					・発達の成長が著しく思います	専門性について「どちらともいえない」との評価もいただいております。さらなる支援の質の向上に努める所存です。今後も外部研修への積極的な参加やケース検討会を重ね、職員一人ひとりの専門知識を深めることで、お子様一人ひとりの特性に、より細やかに寄り添った質の高い療育を提供してまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。						公表している支援プログラムの実践について、概ね肯定的な評価をいただき感謝申し上げます。「どちらともいえない」とのご意見に対し、今後は日々の活動報告や掲示物において、プログラムの狙いや実際のお子様の様子をより具体的に分かりやすく発信してまいります。公表内容と実際の支援の整合性を常に意識し、納得感の高い療育の提供に努めます。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。						お子様の特性やご家庭のニーズを丁寧に汲み取り、客観的な視点で目標設定を行う姿勢が評価されたものと受け止めております。今後も慢心することなく、定期的かつ細やかなアセスメントを継続し、お子様の成長段階に最も適した「生きた計画」の策定と質の高い支援に努めてまいります。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						お子様本人の成長（本人支援）のみならず、ご家族への寄り添い（家族支援）や将来を見据えた連携（移行支援）の重要性を共有できている結果と受け止めております。今後も各支援の柱をバランスよく組み込み、お子様のライフステージに合わせた最適な個別支援計画の策定に邁進してまいります。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。					・初期に比べると随分とやれることが増えました	支援の進捗について「どちらともいえない」とのご意見も進撃に受け止め、今後は日々の連絡帳や面談を通じ、計画に基づいた具体的なアプローチや北票の達成状況をより分かりやすく共有してまいります。お子様一人ひとりの歩みに合わせ、計画の着実な実行と質の向上に努めます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。					・ルーティンがありつつ、活動内容が毎日違うので、本人も楽しそうです	活動の固定化について厳しいご意見もいただいております。今後は、お子様の安心感に繋がる「生活の柱（ルーティン）」を維持しながらも、季節感や個々の興味を反映した新しいプログラムの導入を一層強化してまいります。活動のねらいや工夫点についても、掲示物等を通じより分かりやすく発信し、常に新鮮な体験を提供できる運営に努めます。
11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。						日々の活動の中で近隣の公園を利用し、社会生活に触れる機会を設けております。今後は、こうした外出プログラムの様子や目的を写真等でより詳しくお伝えし、お子様が地域社会の中でどのように過ごし、学んでいるかを可視化できるよう努めてまいります。	

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	契約時の透明性と納得感は、支援を始める上での大切な基礎であるとと考えております。今後も法改正やプログラム変更の際には、迅速かつ分かりやすい説明を徹底し、常に安心してお子様をお預けいただける誠実な運営に努めてまいります。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	計画の内容を共有し、保護者様と同じ方向を向いて支援をスタートさせることは、お子様の成長にとって極めて重要であると考えております。今後も、目標設定の根拠や具体的な支援の手立てについて、常に分かりやすく丁寧な対話を心がけ、納得感の高いサービス提供に努めてまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	今後は外部研修の情報提供などをより分かりやすく、定期的にご案内してまいります。保護者様が孤立せず、共に学び合える機会を充実させ、家庭と事業所が手を取り合える支援体制を強化してまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	「どちらともいえない」とのご意見に対しましては、送迎時の対話や連絡帳の記述をさらに充実させ、ご家庭と事業所でお子様の成長課題をより深く、リアルタイムに分ち合えるよう努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	「どちらともいえない」とのご意見を真摯に受け止め、今後は定期面談以外でも、保護者様が「困ったときにいつでも気軽に相談できる」雰囲気づくりと、迅速なレスポンスに努めてまいります。お子様の成長に合わせた適切なアドバイスができるよう、専門性の向上を図りながら、引き続きご家庭に寄り添った支援を継続してまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	お子様や保護者の思いに寄り添う姿勢は、私たちが最も大切に行っている基本姿勢です。「どちらともいえない」とのご意見を真摯に受け止め、今後も職員一人ひとりが傾聴の姿勢を深め、より細やかな配慮を持って接するよう努めてまいります。誰もが「ありのまま」で安心し、心を通わせられる居場所づくりを継続してまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	これまでは個別の支援を優先してまいりましたが、今後はきょうだい児も一緒に参加できる行事の検討など、ご家族全体を支える機会を少しずつ形にしております。まずはニーズの把握から始め、一歩ずつ取り組んでまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	支援の質の向上には、保護者の皆様とのパートナーシップが欠かせません。「困ったときに、誰にどう伝えればよいか」がいつでも明確であるよう、今一度見直し、皆様へのご案内を強化してまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	今後は、相談窓口の周知をより徹底するとともに、日々の情報共有が一方向的にならないよう、保護者の皆様との対話をさらに大切にしてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	活動内容や行事予定に加え、自己評価結果についても、より目に留まりやすく分かりやすい形での発信を徹底してまいります。
非常時等	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	・以前、請求書が違うお子様の物を渡された時があったので。 過去に書類の取り違えがあったという指摘を重く受け止めております。今後は書類配布時のダブルチェックを徹底し、お子様やご家族の大切な情報を守る体制を再構築いたします。信頼を回復できるよう、職員一人ひとりが細心の注意を払い、適正な管理を努めてまいります。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	当事業所では、法人全体で月1回の避難訓練を欠かさず実施しており、事故防止や感染症対応などの各マニュアルも全職員で共有・徹底しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	今後は訓練の様子を写真付きでお伝えするなど、日頃の備えがより細心の皆様に見える形となるよう努めてまいります。お子様の安全を第一に、万全の体制で日々の支援に取り組んでまいります。

の 対 応	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	 <ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらでもない ● いいえ ● わからない 		今後は、お子様の安全を守るための具体的な計画や対策について、より分かりやすく周知・説明を行う機会を増やしてまいります。常に安全を最優先に考え、ご家族に安心してお預けいただける支援体制を整えてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	 <ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらでもない ● いいえ ● わからない 		万が一の事故や怪我の際には、迅速な状況報告と丁寧な説明を徹底し、ご家族の不安を最小限に抑えられるよう努めます。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	 <ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらでもない ● いいえ ● わからない 		お子様たちが安心感を持って通所できていることを、職員一同大変嬉しく、励みに感じております。今後も一人ひとりの気持ちに寄り添い、笑顔で過ごせる温かい居場所づくりを続けてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	 <ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらでもない ● いいえ ● わからない 		お子様たちが日々の通所を楽しみにされていることを伺い、職員一同、大きな喜びとやりがいを感じております。これからも「行きたい!!」と思っていただけるような、魅力あふれる活動と温かい支援を続けてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	 <ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらでもない ● いいえ ● わからない 	・支援には満足していますが、送迎が無い為	送迎に関するご要望を真摯に受け止めております。お帰りの際のご負担をおかけしておりますが、その分、降園時に直接お子様の様子を詳しくお伝えできる時間を大切にしたいと考えております。今後も、通所いただく価値を十分に感じていただける質の高い支援を目指し、職員一同精進してまいります。


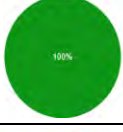



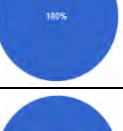
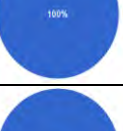
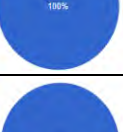




公表 保護者からの事業所評価の集計結果



事業所名 保育所等訪問支援 豆の木

公表日 2026年 3月 31日

利用児童数 2026年 3月 24日 回収数 2

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。						訪問記録等で使用教材やそのねらいを具体的に明記し、支援内容の可視化と環境の充実に努めます。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。						個室の活用や時間差での案内など、プライバシーに配慮した安心できる相談環境の維持に努めます。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。						契約時や更新時の丁寧な説明を徹底し、事業目的や支援内容への深い理解と安心感を得られるよう努めます。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。						お子様の状況や保護者様のご要望を丁寧に伺い、最適な訪問スケジュールを柔軟に協議・決定してまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5 ごどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。						お子様の特性や発達段階に応じた適切な職種配置と、専門性を備えた職員体制の維持・強化に努めます。
	6 ごどものことを十分に理解し、ごどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						お子様一人ひとりの特性や発達段階を深く理解し、専門性を活かした個別最適な支援の維持・向上に努めます。
	7 ごどものことを十分に理解し、ごどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。						アセスメントに基づいた客観的な分析を徹底し、お子様と保護者様のニーズに寄り添った最適な支援計画の策定に努めます。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。						訪問先施設や担任教諭との丁寧なヒアリングを継続し、教育現場の意向を反映した実効性の高い支援計画の策定に努めます。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						ガイドラインに準拠した専門性の高い支援内容の設定を徹底し、お子様の特性に合わせた具体的な効果的な支援計画の策定に努めます。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						策定した支援計画に基づいた一貫性のある支援を徹底し、お子様の成長につながる質の高いサービス提供に努めます。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。						訪問先施設や担任教諭との丁寧な連携を継続し、教育・保育活動の妨げにならないよう細心の注意を払った支援に努めます。
12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。						入所時や契約更新時の丁寧な説明を徹底し、運営規定や利用者負担等に関する正確な情報提供と安心感の維持に努めます。	

保護者への説明等	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	支援計画書を用いた丁寧な対面説明を徹底し、具体的な支援内容や目標について保護者様との合意形成に努めます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	家族支援プログラムや研修会について、今後はニーズの把握に努め、情報提供の機会や開催の検討を進めてまいります。
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	保護者様との緊密な連携を継続し、お子様の変化や課題を迅速に共有することで、支援の方向性に関する共通理解の深化に努めます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	定期的な面談や子育てに関する助言を継続し、保護者様の不安解消と成長に寄り添った多角的な支援に努めます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	保護者様やお子様の思いに寄り添った共感的な関わりを徹底し、信頼関係に基づいた安心感のある支援に努めます。
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	相談窓口や苦情解決制度の周知を徹底し、お子様や保護者様からの声に迅速かつ誠実に対応できる体制の維持に努めます。
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	お子様の特性に合わせたコミュニケーション手段の選択や、保護者様への迅速かつ丁寧な情報共有を徹底し、相互理解に基づいた支援体制の維持に努めます。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	訪問先施設との信頼関係を基盤に、現場のニーズに即した的確な助言と専門的な支援を継続し、お子様にとって最適な園・学校生活の実現に努めます。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	訪問先施設との対話を重視し、支援の振り返りや目標の共有を密に行うことで、園や学校での生活がより円滑になるよう一貫した支援に努めます。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	訪問後の状況報告やフィードバックを迅速かつ丁寧に行い、園での様子や支援の成果を保護者様としっかりと分かち合える体制の維持に努めます。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	事業所の活動内容や自己評価結果を保護者様へ定期的にお伝えできるよう、連絡帳や掲示板の活用など、適切な情報発信のあり方を検討し、透明性の向上に努めます。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	個人情報の適切な取り扱いを徹底し、お子様や保護者様のプライバシーが守られる安全な支援体制の維持に努めます。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	訪問先施設と緊急時の対応手順を密に共有し、万が一の際にお子様の安全を最優先に守れる連携体制の維持に努めます。
	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。		<ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	お子様の安全確保に関する計画の周知を徹底し、常に安全な環境下で質の高い支援を提供できる体制の維持に努めます。

満足度	27	ごどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	 <p>100%</p> <ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	<p>お子様がリラックスして楽しく過ごせるような雰囲気づくりと、一人ひとりの気持ちに寄り添ったきめ細やかな関わりを徹底し、安心できる支援に努めます。</p>
	28	事業所の支援に満足していますか。	 <p>100%</p> <ul style="list-style-type: none"> ● はい ● どちらともいえない ● いいえ ● わからない 	<p>現状に甘んじることなく、保護者様や訪問先施設との連携をさらに深め、お子様の健やかな成長を支える質の高い支援の維持に努めます。</p>

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2026年 3月 31日

豆の木

利用児童数 2026年 3月 24日 回収数 1

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1				現場の先生方が日々の保育や教育の中で即座に実践できるよう、具体的かつ専門的な視点を持った助言の提供に努めます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1				専門性の向上に研鑽を積み、最新の知見に基づいた質の高い支援を現場へ提供できるよう努めます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	1				現場の先生方とのコミュニケーションを大切にし、疑問や相談に対して迅速かつ的確なフィードバックを行える体制の維持に努めます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1				訪問先施設と密に連携し、お子様一人ひとりの状況に合わせた最適な環境調整を行うことで、課題解決に向けた具体的な成果に繋がる支援に努めます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	1				訪問先施設との信頼関係を大切にし、現場のニーズに寄り添った質の高い専門的支援の提供に努めます。
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
保育園の姿を伝えることはできていますが、豆の木での様子を聞く機会をもう少し作ることができたらと思いました。					訪問先での様子だけでなく、当事業所（豆の木）での活動内容や成長の様子についても、定期的なフィードバックの場や連絡帳、資料等を通じて丁寧にお伝えし、お子様の全体像をより深く共有できるよう努めてまいります。	